

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

藤田観光グループ

第93期 事業報告

2025年1月1日 ▶ 2025年12月31日



藤田観光株式会社

証券コード：9722



ごあいさつ

株主の皆さまには、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。ここに2025年の概況についてご報告申し上げます。

代表取締役兼社長執行役員

やました しんすけ
山下 信典

2025年の取り組みについて

「中期経営計画2028」に基づき、付加価値向上に注力して商品力の強化を図るとともに、ターゲット別の的確なプロモーションと需給に応じた価格設定を組み合わせることで、稼働率・利用人員・利用単価を引き上げることができました。客室やラウンジの機能性・利便性向上に資する投資を積極的に実施したことにより、生み出された付加価値が収益力向上につながるサイクルが実現しつつあると感じております。宿泊部門では海外セールス強化と販路拡大でADR(客室平均単価)が前年を上回りました。宴会部門では大型宴席の獲得により利用人員・利用単価ともに増加、婚礼部門では宴会場改装を中心とした商品力強化の結果、施行件数と件単価が上昇しました。

これらの結果、当社グループの売上高は前期比57億円増収の820億円、営業利益は前期比14億円増益の137億円、経常利益は前期比10億円増益の137億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比1億円増益の92億円となりました。営業利益および経常利益は過去最高益となり、親会社株主に帰属する当期純利益も過去最高水準と

なりました。

A種優先株式償還完了後の純資産は368億円とコロナ禍前の2019年を上回る水準となりました。積極的に投資を実施しながら有利子負債の削減も進め、自己資本比率についても37.3%まで上昇いたしました。

当期の期末配当につきましては、業績および財務状態の回復などに鑑み、株主の皆さまへの利益還元を一層充実させるべく、普通株式1株当たりの配当を70円へと増配することといたしました。

2026年について

2026年は持続的成長に向けた基盤構築の年と位置づけ、成長投資をさらに拡充するとともに、商品力およびブランド力の強化を通じた収益拡大を図ります。2026年の業績は売上高830億円、営業利益120億円、経常利益116億円を計画しています。複数事業所における改装に伴う売り止めにより、一時的な減益が見込まれますが、積極的な投資で商品・ブランドの競争力を高め、中長期的な収益性向上に資する取り組みを着実に進めてまいります。

WHG事業では、インバウンドや観光など多様化するニーズに対応するため大規模改装を推進するとともに、従業員のトレーニングプログラムを強化し、付加価値の向上に努めます。あわせて拠点数の拡大にも注力しており、2026年秋の開業を予定している大阪府和泉市に建設予定のホテルについてWHGフランチャイズ加盟の基本合意書を締結いたしました。拠点数の拡大を通じてグループ全体の魅力を高め、お客さまに選ばれるホテルを目指してまいります。

ラグジュアリー&バンケット事業では、「ホテル椿山荘東京」において、庭園と空を一望できる絶景の新宴会場を10月にオープン予定です。宿泊部門では、エグゼクティブラウンジでの日本文化体験を充実させ、付加価値向上により利用単価や稼働率の上昇を図ります。婚礼部門では、インバウンド婚礼の獲得にも取り組むなど、新たな収益源の創出を目指します。

リゾート事業では、「箱根小涌園」において箱根DMOや自治体、関係機関と連携し、「箱根小涌園観光地化戦略」を進めております。箱根を代表するリゾート施設としての地位を確立すべく、海外のお客さまに向けた日本文化の発信や、お客さまと地域の皆さま、そして当社従業員が交流する体験型イベントの開催などに取り組みます。「箱根ホテル小涌園」では、プライベートな空間で温泉を楽しみたいというニーズに応えるため温泉半露天風呂付客室40室の増室計画を、また「箱根小涌園 三河屋旅館」の改修を進め、引き続き既存施設の商品力強化を推進いたします。

また、2026年2月10日には日本産業推進機構グループと資本業務提携契約を締結いたしました。同社が有する豊富なM&Aなどの専門知識、国内外の業界エキスパートとの幅広いネットワークなどを活用することで、「中期経営計画2028」の実効性を一層高め、当社の持続的な成長を図ってまいります。

人材について

経営指針に掲げる通り、企業の根幹は「人」であり、「人」によって価値が生み出されると考えております。業績が安定して軌道に乗ったことを踏まえ、2025年は処遇改善や年間休日の拡充など、働きやすい職場づくりを推進しました。また、設立70周年に際して社内公募で発足した周年企画推進プロジェクトでは、従業員が主体となって企画したボトムアップ型の社内企画を実施しました。これらの取り組みは従業員向けモチベーション調査にも反映され、満足度向上につながりました。今後も一人ひとりが誇りを持って働ける職場づくりを一層推進し、サービス品質のさらなる向上に努めてまいります。

2026年1月1日を効力発生日として株式分割を実施いたしました。株主優待制度につきましても株主の皆さまからいただいたご意見やご利用状況を踏まえ、長期保有、大口保有の株主さま向けの優待新設を含む変更を予定しております(詳細はP.3~4をご参照ください)。ハレの日のお祝い、ご家族やご友人との思い出作り、ビジネスなど皆さまの人生の様々なシーンで新しい優待制度をご活用いただけましたら幸いです。

会社設立70周年の節目を迎え、気持ちを新たにさらなる成長に向け邁進してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年12月期 業績予想

	2026年 第2四半期	前年 同期比	2026年 通期	前期比
(億円)				
売上高	397	△2	830	+9
営業利益	51	△17	120	△17
経常利益	49	△18	116	△21
親会社株主に帰属する 当期純利益	70	+24	115	+22

株式分割について

普通株式を、1株につき5株の割合をもって分割いたしました。

投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家の皆さまがより投資しやすい環境を整えるとともに、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図るため、普通株式の株式分割を実施いたしました。

株式分割の概要

2025年12月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録されている株主さまの所有する普通株式を、1株につき5株の割合をもって分割いたしました。

- 基準日 2025年12月31日(水)
- 効力発生日 2026年1月1日(木)
- 分割割合 普通株式1株につき5株

投資単位当たりの金額が5分の1に！

Before (2025年12月31日まで)	After (2026年1月1日から)
(例) 保有株式数 100 株	(例) 保有株式数 500 株

株主優待制度について

株主優待制度を変更いたします。

当社株式を末永く保有いただける株主さまへの還元と、保有株式数に応じた優遇を充実させるため、本制度を変更いたします。

※2026年6月末日を基準日とする株主さまより適用

変更の主なポイント

- 新設①** 大口保有株主さま向け優待
- 新設②** 長期保有株主さま向け優待

12月末時点で5,000株(分割後)以上を保有される株主さまへ、対象施設の「無料宿泊券」を年1回お送りします。

3年以上継続して保有(12月末基準1,500株以上)いただいた株主さまへ、感謝の気持ちを込めて対象施設の「無料宿泊券」を年1回お送りします。

さらに！

- 基本料金からの一定割合での割引から、当社公式サイトなどの販売料金からの金額割引へ変更
- 対象施設に「HOTEL TAVINOS」3施設を追加！
- 環境にやさしく便利な「電子チケット」へ

新・優待内容早見表 (2026年10月1日～)

※500株以上保有していただいた方には、日帰り施設ご利用券をお送りします。

6月末		12月末		新設②	
保有株式数 ※分割後	株主優待券 (年2回) (販売料金より) 金額割引	保有株式数/ 保有期間	期間問わず 株主優待券 (販売料金より) 金額割引	3年未満	3年以上
100株以上 500株未満	1,000円	100株以上 500株未満	1,000円	5,000株以上の場合、 無料宿泊券	1,500株以上の場合、 無料宿泊券
500株以上 1,500株未満	15,000円	500株以上 1,500株未満	15,000円	—	—
1,500株以上 2,500株未満	25,000円	1,500株以上 2,500株未満	25,000円	—	株主優待券に加え、 無料宿泊券Bを1枚
2,500株以上	30,000円	2,500株以上 5,000株未満	30,000円	—	株主優待券に加え、 無料宿泊券Aを1枚
		5,000株以上	30,000円	株主優待券に加え、 無料宿泊券Aを1枚	株主優待券に加え、 無料宿泊券Aを2枚

※使用方法の詳細につきましては、5月末頃を目途に株主の皆さまへご案内いたします。



新設①

無料宿泊券A: ホテル椿山荘東京や箱根小涌園 天悠を含む当社グループ無料宿泊券(1泊1室2名素泊まり無料)
無料宿泊券B: WHGホテルズ無料宿泊券(1泊1室2名素泊まり無料)

5,000株以上を3年以上保有していただくと、1年間で60,000円分の株主優待券と無料宿泊券Aを2枚お送りいたします。



事業戦略 WHG事業

商品力強化による収益力向上/新規出店による拠点数拡大

「ホテルグレイスリー札幌」では高層階エグゼクティブフロアの客室およびラウンジを全面改装し、一部のシングルルーム2室をツインルーム1室にすることで、より広く居住性の高い客室へと刷新しました。2026年も「ホテルグレイスリー新宿」や「キャナルシティ・福岡ワシントンホテル」などにおいて改装を予定しております。グループでの利用や長期滞在利用など、多様なニーズにお応えすることができる客室を追求してまいります。

さらに「ホテルグレイスリー京都三条」では「Premium Lounge」を新設しました。日本独自の文化「盆栽」に癒しと安らぎを感じる空間で、四季折々の旬の食材を生かしたおばんざいなどを提供することで、より上質な滞在価値を創出します。

2026年2月12日にワシントンホテル株式会社と業務提携契約を締結しました。4月より会員プログラムの相互利用を開始します。また、秋にはフランチャイズ14店舗目となる「大阪和泉中央駅前ワシントンホテル(仮称)」を開業予定です。これらの取り組みを通じ、今後もお客さまに選ばれ続けるホテルづくりを進めてまいります。



ホテルグレイスリー札幌「デラックスツインルーム」



ホテルグレイスリー京都三条「Premium Lounge」

事業戦略 ラグジュアリー&バンケット事業

保有資産の有効活用/ブランド、ノウハウ・スキルの活用

「ホテル椿山荘東京」では、2026年秋に庭園と空を一望する新たな宴会場「フォレスト」をグランドオープンいたします。ホテル随一の眺望を誇る同会場では、都心とは思えない非日常の景色がゲストをお迎えします。そして専用ライブキッチンで仕上げるできたての料理を五感でお楽しみいただけます。

また、同ホテルでは、後世に残したい大切な資産である「庭園」をホテルの価値の中心に据え直し、明治時代に造営した山縣有朋の「庭園観」や歴史・造園手法の研究、文化発信、人材育成・技術継承を仕組み化し「庭園文化再生・発信モデル」を構築しました。この日本庭園文化の継承への挑戦が高く評価され、「2025年度グッドデザイン賞」を受賞、さらに環境省の「自然共生サイト」にも認定されました。

この庭園を最大の強みとして、さらなる事業の強化を図ってまいります。



ホテル椿山荘東京「フォレスト」



GOOD DESIGN
AWARD 2025

事業戦略 リゾート事業

「箱根小涌園」再開発効果最大化/既存施設の商品力強化と遊休地活用

「箱根小涌園」ではランタンナイトや夏祭りなどの季節イベントの開催を通じた観光地化戦略を推進するとともに、「箱根ホテル小涌園」の増室とレストラン拡張工事に着手しました。

「箱根小涌園 三河屋旅館」では、本館改修により登録有形文化財(建造物)の魅力を高めました。今後も段階的な改修を通じて、日本文化と歴史を感じられる施設としての価値向上を図り、国内外へ発信してまいります。

「伊東小涌園」では、プライベート温泉付客室「プレミアムツイン」のリニューアルと宴会場の個室レストラン化を進め、「飲める温泉」を活かした新しい名物「温泉蒸し料理」も誕生しました。

今後も引き続き施設の魅力向上に努めてまいります。



箱根ホテル小涌園「ランタンナイト」



伊東小涌園「温泉蒸し会席」

人材戦略

グループ全体で年間休日数を1日増やすとともに、多様な働き方に対応するため年次有給休暇の半日取得制度を導入しました。また、トップマネジメントダイレクトミーティングを継続的に実施し、キャリア面談や研修機会を拡充しました。これらの取り組みにより、従業員のモチベーション調査では総合満足度が向上しました。

サステナビリティ戦略

サステナビリティの取り組みが評価され、世界的なESG投資指数「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」*の構成銘柄に選定されました。

*「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」とは、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russel により算出される株価指数です。



FTSE JPX Blossom
Japan Sector
Relative Index

成長戦略

資本業務提携契約の締結

2026年2月10日に日本産業推進機構グループと資本業務提携契約を締結しました。今後は同社の知見とネットワークを活用し、M&A体制の強化やホテルオペレーター獲得、資産取得を含めた開発力の強化などを推進します。これらを通じて「中期経営計画2028」の実効性を一層高め、当社の持続的な成長を図ってまいります。

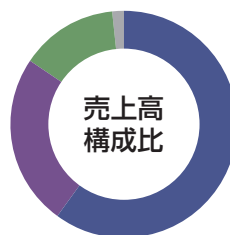
連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 2025年12月31日現在	前期末比 増減
資産の部		
流動資産	20,676	△3,027
固定資産	78,157	7,819
有形固定資産	51,215	1,768
無形固定資産	653	94
投資その他の資産	26,288	5,957
資産合計	98,834	4,792
負債の部		
流動負債	29,366	△1,850
固定負債	32,648	△4,523
負債合計	62,015	△6,373
純資産の部		
資本金	100	—
剰余金その他	30,702	6,679
自己株式	△917	△5
株主資本合計	29,885	6,673
その他の包括利益累計額	6,933	4,492
純資産合計	36,818	11,166
負債・純資産合計	98,834	4,792

事業別の概況



事業	売上高 (億円)	構成比 (%)	営業利益 (億円)
■ WHG事業	492.0	(60.0%)	114.8
■ ラグジュアリー&バンケット事業	202.0	(24.6%)	14.8
■ リゾート事業	112.8	(13.8%)	9.2
■ その他 (調整額含む)	13.0	(1.6%)	△0.9

* 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

その他の財務情報、決算短信などは
コーポレートサイトに掲載しております。
<https://www.fujita-kanko.co.jp/ir/>



連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 2025年1月1日~ 2025年12月31日	前期末比 増減
売上高	82,004	5,792
営業費用	68,208	4,306
営業利益	13,795	1,486
営業外収益	651	△227
営業外費用	742	177
経常利益	13,704	1,081
特別利益	29	△110
特別損失	357	△1,077
税金等調整前当期純利益	13,376	2,048
税金費用	4,083	1,890
当期純利益	9,292	157
親会社株主に帰属する当期純利益	9,292	157

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 2025年1月1日~ 2025年12月31日	前期末比 増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,922	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,685	△1,853
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,427	△1,115
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	△18
現金及び現金同等物の増減額	△2,200	△2,971
現金及び現金同等物の期首残高	14,446	770
現金及び現金同等物の期末残高	12,245	△2,200
フリー・キャッシュ・フロー	10,236	△1,837

売上高	(構成比)	営業利益
492.0億円	(60.0%)	114.8億円
202.0億円	(24.6%)	14.8億円
112.8億円	(13.8%)	9.2億円
13.0億円	(1.6%)	△0.9億円

会社情報/株式の状況

会社の概要 (2025年12月31日現在)

設立年月日 1955年11月7日 (登記上は1946年6月12日)
 資本金 1億円
 本社所在地 〒112-8664 東京都文京区関口2-10-8
 (03) 5981-7700
<https://www.fujita-kanko.co.jp/>
 主な営業種目 ホテル・旅館業、飲食店業ほか
 従業員数 1,638名

取締役および監査役 (2026年3月25日現在)

代表取締役	山下 信 典	監査役(常勤)	小室 真 吾
取締役	小宮 泰	監査役(常勤)	森本 哲 哉
取締役	岡田 哲	社外監査役(常勤)	中 塩 弘
取締役	吉井 出	社外監査役	小 鷹 一 志
取締役	原田 真 憲		
社外取締役	浅井 紀久子		
社外取締役	西田 計 治		
社外取締役	家長 千恵子		
社外取締役	山田 政 雄		
社外取締役	福田 祐 実		
社外取締役	松 永 安 彦		

執行役員 (2026年3月25日現在)

社長執行役員 山下 信 典 (前出)
 専務執行役員 松田 隆 則
 常務執行役員 恩田 豊
 執行役員 千尋 智彦
 執行役員 十代 雅之
 執行役員 遠藤 正昭
 執行役員 大西 慶太
 執行役員 和田 修治
 執行役員 山地 英
 執行役員 小山 雄一郎
 執行役員 柴田 訓

株式の状況 (2025年12月31日現在)

発行可能株式総数	普通株式	44,000,000株
	A種優先株式	150株
発行済株式の総数	普通株式	12,207,424株
	A種優先株式	0株
株主数	普通株式	14,758名
	A種優先株式	0名

大株主の状況 普通株式 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	所有株式数	総持株比率
DOWAホールディングス株式会社	3,814千株	31.83%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	722	6.03
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	572	4.78
野村証券株式会社	379	3.16
明治安田生命保険相互会社	300	2.51
BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT	246	2.06
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 510312	220	1.84
日本生命保険相互会社	218	1.82
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	201	1.68
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 510311	190	1.59

* 議決権総数 119,451個

* 所有株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

* 総持株比率の算定にあたっては、発行済株式の総数から自己株式223千株を除き、小数点第3位を四捨五入しております。

株主優待のご案内

お知らせ

今回の3月発送分をもちまして現行制度は終了となり、次回の9月発送分からは、新制度へ移行いたします。

今回 (2026年3月送付分) 現行制度
 次回以降 (2026年9月送付分) 新制度
 基準月: 6月末

ご旅行、レジャー、記念日、出張など
 様々なシーンでご利用いただけます。



箱根ホテル小涌園

株主優待券



宿泊…通常価格から50%OFF (割引限度額20,000円)

神奈川県

箱根ホテル小涌園

「スタンダードルーム」

【お部屋代金】2名利用 1室あたり
株主優待価格…26,400円～※室料のみ
 ※消費税・サービス料込、入湯税別
 (通常価格…48,400円～)
 お問い合わせ ☎ 0465-22-5489 (宿泊予約 10:00～18:00)



※2026年9月30日をもちまして、株主優待予約サイトは運用を停止いたします。以降のお受付については、各対象施設の公式ホームページもしくは施設予約窓口にて承ります。
 ※掲載価格は2026年3月1日現在の価格です。価格はシーズンにより変更する場合がございます。
 ※一部宿泊施設では適用除外日を設けております。
 ※本券は非売品であり金品などとの交換はできません。また、第三者への転売はお断りいたします。
 ※その他ご利用に関するご案内は株主優待券の記載内容をご確認ください。
 ※株主優待券をご利用いただける施設の一例です。

東京都

ホテル椿山荘東京

「プライムスーペリア ガーデンビュー」
 【お部屋代金】2名利用 1室あたり
株主優待価格…50,600円～
 ※消費税・サービス料込、宿泊税別
 (通常価格…75,900円～)
 お問い合わせ ☎ 03-3943-0996 (宿泊予約 9:00～20:00)



静岡県

伊東小涌園

「プレミアムツイン」
 【お部屋代金】2名利用 1室あたり
株主優待価格…20,900円～※室料のみ
 ※消費税・サービス料込、入湯税別
 (通常価格…41,800円～)
 お問い合わせ ☎ 0465-20-0026 (宿泊予約 10:00～18:00)



日帰り施設ご利用券



本券1枚につき箱根小涌園ユニネスサン、または下田海中水族館いずれかの入場が2名様まで無料となります。



宿泊…通常価格から50%OFF (割引限度額20,000円)

北海道

ホテルグレイスリー札幌

「スタンダードツイン」
 【お部屋代金】2名利用 1室あたり
株主優待価格…11,000円～
 ※消費税・サービス料込、宿泊税別
 (通常価格…22,000円～)
 お問い合わせ ☎ 011-251-3211



京都府

ホテルグレイスリー京都三条

「スタンダードツイン」
 【お部屋代金】2名利用 1室あたり
株主優待価格…9,900円～
 ※消費税・サービス料込、宿泊税別
 (通常価格…19,800円～)
 お問い合わせ ☎ 075-222-1111



沖縄県

ホテルグレイスリー那覇

「スタンダードツイン」
 【お部屋代金】2名利用 1室あたり
株主優待価格…11,000円～
 ※消費税・サービス料込
 (通常価格…22,000円～)
 お問い合わせ ☎ 098-867-6111



食事…ご飲食代から20%OFF (割引限度額10,000円)

レストランでもご利用いただけます。

東京都

ホテル椿山荘東京 料亭 錦水

メニュー一例
 「季節の会席」
株主優待価格…24,960円～
 ※消費税・サービス料込、別途個室料を申し受けます。
 (通常価格…31,200円～)
 お問い合わせ ☎ 03-3943-5489
 (レストラン予約 10:00～19:00)



東京都

新宿ワシントンホテル グリル&ダイニング マンハッタンテーブル

メニュー一例
 「Meteor～メテオ～」
株主優待価格…11,176円～
 ※消費税・サービス料込
 (通常価格…13,970円～)
 お問い合わせ ☎ 03-3344-6109
 (レストラン予約 10:00～18:00)



株主優待予約サイトはこちらから

<https://www.fujita-kanko.co.jp/ir/yutai/>

サイトにアクセスし、お手元の株主優待券の裏面をご覧ください。アカウント・パスワードを入力してログインしてください。ご希望のホテルの空室検索と予約のお申し込みができます。



ご宿泊、レストラン、イベントご予約は公式アプリが便利！

POINT 1

初回ログイン以降はメールアドレス・パスワードの入力が省略できる！

POINT 2

スマートフォンのホーム画面から会員証をすぐに開ける！

POINT 3

プッシュ通知でお知らせを見逃さずにチェックできる！

POINT 4

各種予約サイトへの遷移可能
予約が簡単に！

公式アプリのダウンロードはこちらから

App store
(iOS)

Google Play
(Android)



「あなたを想う人がいる。」
お客さま一人ひとりを大切に想い、
いつでもあたたかいサービスを
ご提供いたします。



ぜひ
ご覧ください！



株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

定時株主総会 3月下旬

基準日 12月31日

その他必要があるときは取締役会の決議により
あらかじめ公示して設定

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主さまは、特別口座の
口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

郵送物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

公告方法 電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

